

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
設定日	2010年7月30日
信託期間	2010年7月30日～2020年8月21日（約10年）
運用方針	主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、米ドル建てのアジアの高利回りの債券（事業債、ソブリン債など）を中心に投資するとともに、為替取引を行うことで高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、親投資信託であるキャッシュ・マネジメント・マザーファンド受益証券へも投資を行います。
主要運用対象	アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース・ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（中国元クラス）、ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（インドルピークラス）、ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（インドネシアルピアクラス）およびキャッシュ・マネジメント・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（中国元クラス）、ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（インドルピークラス）、ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（インドネシアルピアクラス） ・米ドル建てのアジア地域の債券を主要投資対象とします。また、外国為替予約取引等を活用します。 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド ・本邦通貨建て公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
投資制限	・投資信託証券、短期社債等およびコマーシャル・ペーパー以外の有価証券への直接投資は行いません。 ・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・同一銘柄の投資信託証券の投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月21日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 * 分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

運用報告書（全体版）

第19作成期
決算日

第107期	2019年7月22日
第108期	2019年8月21日
第109期	2019年9月24日
第110期	2019年10月21日
第111期	2019年11月21日
第112期	2019年12月23日

アジア・ハイ・インカム・ファンド・ アジア3通貨コース

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第19作成期（第107期～第112期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

<https://www.smd-am.co.jp>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
第83期 (2017年7月21日)	6,868	100	0.5	0.4	98.4	4,123
第84期 (2017年8月21日)	6,681	100	△ 1.3	0.5	98.3	4,014
第85期 (2017年9月21日)	6,850	100	4.0	0.6	98.4	4,062
第86期 (2017年10月23日)	6,829	100	1.2	0.6	98.3	4,028
第87期 (2017年11月21日)	6,667	100	△ 0.9	0.6	98.3	3,914
第88期 (2017年12月21日)	6,697	100	1.9	0.6	98.2	3,859
第89期 (2018年1月22日)	6,584	100	△ 0.2	0.6	98.2	3,796
第90期 (2018年2月21日)	6,135	100	△ 5.3	0.6	98.1	3,453
第91期 (2018年3月22日)	5,931	100	△ 1.7	0.5	98.0	3,314
第92期 (2018年4月23日)	5,902	50	0.4	0.5	98.1	3,311
第93期 (2018年5月21日)	5,812	50	△ 0.7	0.5	98.1	3,240
第94期 (2018年6月21日)	5,706	50	△ 1.0	0.6	98.0	3,103
第95期 (2018年7月23日)	5,602	50	△ 0.9	0.6	97.9	2,965
第96期 (2018年8月21日)	5,513	50	△ 0.7	0.7	97.9	2,871
第97期 (2018年9月21日)	5,498	50	0.6	0.7	97.7	2,762
第98期 (2018年10月22日)	5,373	50	△ 1.4	0.7	97.7	2,658
第99期 (2018年11月21日)	5,373	50	0.9	0.7	97.7	2,638
第100期 (2018年12月21日)	5,455	50	2.5	0.7	97.7	2,660
第101期 (2019年1月21日)	5,445	50	0.7	0.6	97.7	2,654
第102期 (2019年2月21日)	5,698	50	5.6	0.6	97.8	2,749
第103期 (2019年3月22日)	5,850	50	3.5	0.6	97.7	2,813
第104期 (2019年4月22日)	5,885	50	1.5	0.7	97.7	2,822
第105期 (2019年5月21日)	5,611	50	△ 3.8	0.7	97.8	2,683
第106期 (2019年6月21日)	5,649	50	1.6	0.6	97.8	2,701
第107期 (2019年7月22日)	5,719	50	2.1	0.5	97.8	2,745
第108期 (2019年8月21日)	5,409	35	△ 4.8	0.6	97.7	2,585
第109期 (2019年9月24日)	5,551	35	3.3	0.6	97.8	2,656
第110期 (2019年10月21日)	5,614	35	1.8	0.6	97.8	2,674
第111期 (2019年11月21日)	5,637	35	1.0	0.6	97.8	2,665
第112期 (2019年12月23日)	5,739	35	2.4	0.6	97.8	2,668

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、公社債組入比率は実質組入比率を記載しています。

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率	投資信託証券 組 入 比 率
		円	騰落率		
第107期	(期 首) 2019年6月21日	5,649	—	0.6	97.8
	6月末	5,681	0.6	0.6	97.9
	(期 末) 2019年7月22日	5,769	2.1	0.5	97.8
第108期	(期 首) 2019年7月22日	5,719	—	0.5	97.8
	7月末	5,774	1.0	0.5	98.0
	(期 末) 2019年8月21日	5,444	△ 4.8	0.6	97.7
第109期	(期 首) 2019年8月21日	5,409	—	0.6	97.7
	8月末	5,428	0.4	0.6	97.8
	(期 末) 2019年9月24日	5,586	3.3	0.6	97.8
第110期	(期 首) 2019年9月24日	5,551	—	0.6	97.8
	9月末	5,587	0.6	0.7	97.9
	(期 末) 2019年10月21日	5,649	1.8	0.6	97.8
第111期	(期 首) 2019年10月21日	5,614	—	0.6	97.8
	10月末	5,681	1.2	0.7	97.9
	(期 末) 2019年11月21日	5,672	1.0	0.6	97.8
第112期	(期 首) 2019年11月21日	5,637	—	0.6	97.8
	11月末	5,699	1.1	0.6	98.0
	(期 末) 2019年12月23日	5,774	2.4	0.6	97.8

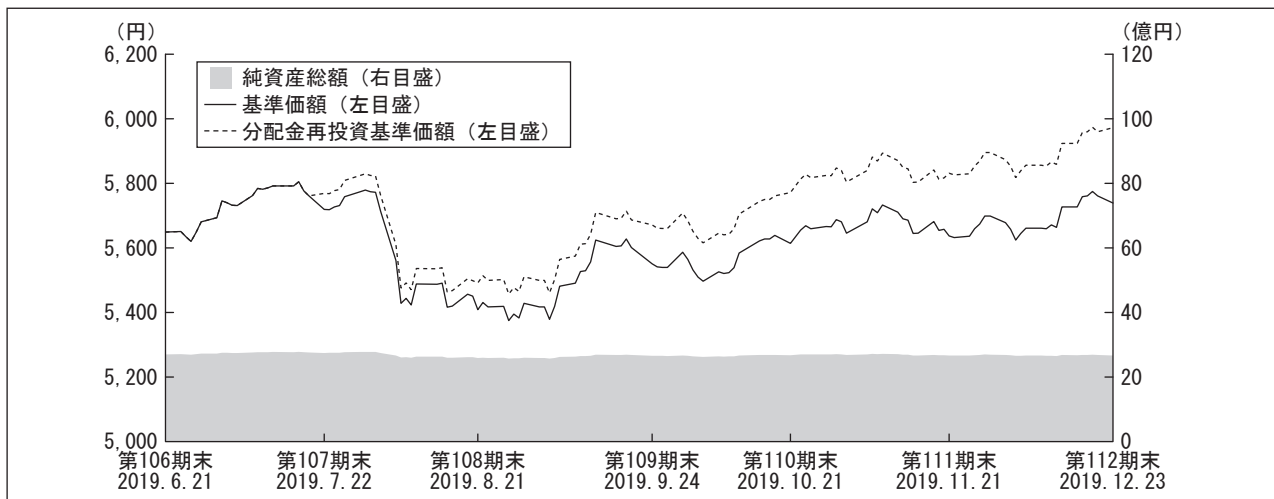
*騰落率は期首比です。

*期末基準価額は分配金込み

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、公社債組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



* 当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

* 分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

* 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第107期首： 5,649円

第112期末： 5,739円 (作成対象期間における期中分配金合計額 225円)

騰落率： +5.7% (分配金再投資ベース)

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド(中国元クラス)、ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド(インドルピークラス)、ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド(インドネシアルピアクラス)への投資を通じて、米ドル建てのアジアの高利回りの債券(事業債、ソブリン債など)を中心に投資するとともに、為替取引を行いました。

(上昇要因)

インドのテクノロジー・通信関連セクターや製造業セクターへの投資がプラスに寄与したことが要因となりました。また、為替市場でインドネシアルピアが対円で上昇したことが要因となりました。

(下落要因)

中国や香港の輸送セクターへの投資などがマイナスに作用したことが要因となりました。また、為替市場で中国元、インドルピーが対円で下落したことが要因となりました。

【投資環境】

当作成期、アジア債券市場は上昇しました。アジア債券市場は、香港でのデモの長期化や米中貿易摩擦に対する不透明感が重石となる局面もありましたが、作成期の後半にかけて米中間での通商協議に進捗が見られたことが追い風となりました。スプレッドの変化はセクターにより強弱が分かれたものの、米国での金利低下や、金利収益の積み上げがプラス要因となりました。

為替市場では、中国元は作成期の前半において米中貿易摩擦に対する懸念の高まりを背景に、米ドル高中国元安が進行しました。作成期の後半には米中間の緊張緩和を背景にやや中国元安の幅を縮めたものの、作成期初の水準まで戻すには至らず、作成期を通じて見ると、対米ドル、対円でともに下落しました。

インドルピーは、インド準備銀行が10月まで5会合連続で利下げを続けてきたことに加え、低成長を下支えすべく当作成期において緩和的な政策を継続するスタンスを示してきたことを背景に、インドルピー安が進行しました。作成期を通じて見ると、対米ドル、対円で下落しました。

インドネシアルピアは、作成期の前半では汚職に反対するデモ発生や米中貿易摩擦の高まりなどが下落要因となりました。一方、作成期の後半にかけては、10月に2期目の就任を迎えたジョコ大統領による、規制緩和や景気刺激策に対する期待感の高まりを背景にインドネシアルピアは上昇傾向となりました。作成期を通じて見ると、対米ドル、対円でともに上昇しました。

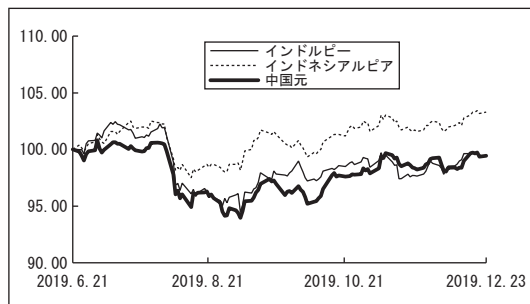
国内短期金融市場では、作成期初-0.14%近辺でスタートした国庫短期証券3ヵ月物の利回りは、海外投資家の短期の国債への需要の高まりを受けて-0.40%近辺まで低下しました。その後、作成期末にかけてマイナス幅を縮小し-0.11%近辺で作成期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

■アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

主要投資対象であるピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（中国元クラス）、ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（インドルピークラス）、ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（インドネシアルピアクラス）を作成期を通じて組み入れ、作成期末の投資信託証券組入比率は97.8%としました。

対円為替レートの推移



* グラフは、各通貨毎に作成期首の対円為替レート（WMロイター）を100として指数化したものです。

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

■ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（中国元クラス）

ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（インドルピークラス）

ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（インドネシアルピアクラス）

国別では、インドやインドネシアに対する投資を積極姿勢とし、香港に対する投資は消極姿勢としました。また金利リスクは、中期ゾーンから長期ゾーンを中心に多めで調整しました。

■キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の国債・政府保証債を中心とした運用を継続しました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第107期50円、第108期～第112期の各期において35円とさせて頂きました。（1万円当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万円当り・税引前）

項目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	2019年6月22日 ～2019年7月22日	2019年7月23日 ～2019年8月21日	2019年8月22日 ～2019年9月24日	2019年9月25日 ～2019年10月21日	2019年10月22日 ～2019年11月21日	2019年11月22日 ～2019年12月23日
当期分配金 (円)	50	35	35	35	35	35
(対基準価額比率) (%)	0.87	0.64	0.63	0.62	0.62	0.61
当期の収益 (円)	50	35	35	35	35	0
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	34
翌期繰越分配対象額 (円)	4,384	4,566	4,756	4,957	5,165	5,130

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

引き続き、運用の基本方針に従い、主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、米ドル建てのアジアの高利回りの債券（事業債、ソブリン債など）を中心に投資するとともに、為替取引を行うことで高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。

■ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（中国元クラス）

ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（インドルピークラス）

ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド（インドネシアルピアクラス）

インフレ圧力の落ち着きやバランスシートの健全化など、多くのアジア諸国ではファンダメンタルズ（基礎的条件）の改善が続いており、先進国と比べ相対的に高い経済成長が継続すると見えています。加えて、FRB（米連邦準備制度理事会）がより緩和的な政策スタンスに転換し、米国金利や米ドルの上昇圧力が緩和したことも、アジア諸国におけるサポート材料になると見えており、世界経済が減速する中においても相対的に魅力度の高い投資機会が残されていると考えられます。ただし、個別国の政策面での不確実性などには引き続き注意が必要です。

中国は他のアジア新興国に大きな影響を与えることから、その景気動向についても注視しています。中国は2019年12月に今後の経済成長目標を6.0%前後まで引き下げ、雇用対策等を実施することで、景気減速を受け入れつつ過度な失速を回避する政策に転換しつつあります。こうした中国の政策方向転換は、市場安定に寄与すると期待されます。一方、米中貿易摩擦については足元で一定の緊張緩和が見られるものの、さらなる合意に向けては難航も予想されることから、緊張が再燃するリスク等については引き続き注視していきます。

このような環境下、アジア債券への投資に際しては、先進国や中国をはじめとした各国の通商政策が与える影響を見極め、アジア諸国間の選別投資が引き続き重要であると考えます。今後の運用戦略としては、外部環境の変化に耐えうる、リスク対比で魅力的な利回りを提供する銘柄への投資を継続します。ASEAN地域や中国地域を中心に進展するインフラ整備の恩恵を受けると見られる企業を中心に投資を行うとともに、中長期的に見て相対的に投資妙味が高いと見ているインド、インドネシアを積極姿勢としています。

■キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

日本銀行は2018年7月の金融政策決定会合において、現行の金融緩和政策を粘り強く続けていくため政策金利のフォワードガイダンスを導入しました。したがって当分の間、市場利回りは低い水準での推移が見込まれます。引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。日本銀行による金融緩和政策が続くため、短期金利の上昇リスクは限定的と予想します。ファンドの平均残存年限については2~4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

1万口当りの費用明細

項目	第107期～第112期		項目の概要
	2019年6月22日～2019年12月23日		
	金額	比率	
信託報酬	49円	0.867%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は5,642円です。
(投信会社)	(30)	(0.523)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(19)	(0.330)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.014)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	0	0.005	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	49	0.872	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

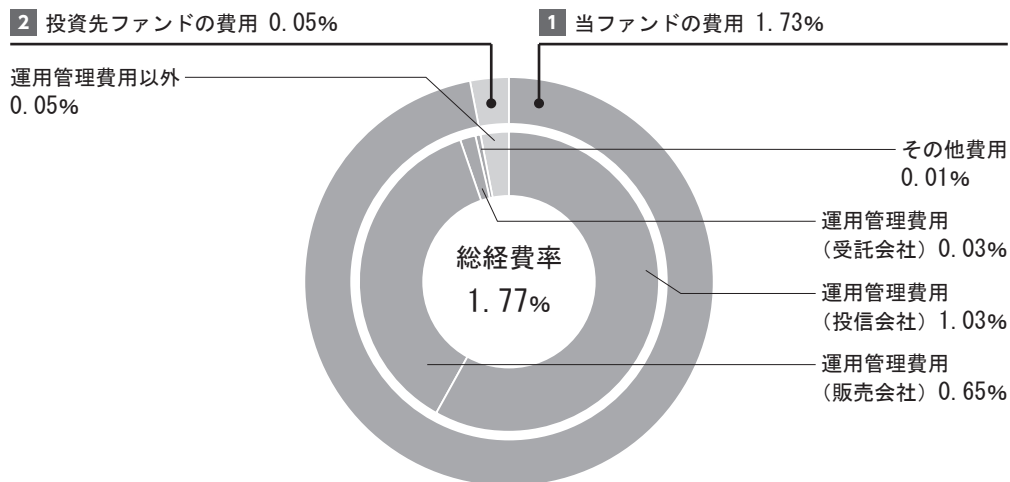
* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率 (1 + 2)	1.77%
1 当ファンドの費用の比率	1.73%
2 投資先ファンドの費用の比率	0.05%

- * 1の各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。
- * 2の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の運用管理費用はありません。また、投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。
- * 1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。
- * 上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.77%です。

売買及び取引の状況

(2019年6月22日から2019年12月23日まで)

■投資信託受益証券

決 算 期		第 107 期 ~ 第 112 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国		千口	千円	千口	千円
	PIMCO Asia High Income Bond Fund - J (INR)	1,083,777	265,938	411,468	99,582
	PIMCO Asia High Income Bond Fund - J (IDR)	1,070,236	264,423	408,137	99,582
	PIMCO Asia High Income Bond Fund - J (CNY)	159,348	72,752	109,951	49,791

*金額は受渡し代金

親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2019年6月22日から2019年12月23日まで)

決 算 期		第 107 期 ~ 第 112 期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド		千口	千円	千口	千円
		204	207	557	566

利害関係人との取引状況等

(2019年6月22日から2019年12月23日まで)

■利害関係人との取引状況

<アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース>

当作成期における利害関係人との取引はありません。

<キャッシュ・マネジメント・マザーファンド>

区 分	第 107 期 ~ 第 112 期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人 との取引状況 B	B/A	C	うち利害関係人 との取引状況 D	D/C
公 社 債	百万円 2,930	百万円 490	% 16.7	百万円 -	百万円 -	% -

*平均保有割合0.7%

*平均保有割合とは親投資信託残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMBC日興証券株式会社です。

組入資産の明細

2019年12月23日現在

■ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
PIMCO Asia High Income Bond Fund - J (INR)	4,517,191	1,054,312	39.5
PIMCO Asia High Income Bond Fund - J (IDR)	4,483,270	1,067,018	40.0
PIMCO Asia High Income Bond Fund - J (CNY)	1,082,897	488,061	18.3
合 計	10,083,359	2,609,392	97.8

*比率は、純資産総額に対する評価額の割合

■親投資信託残高

	第 106 期 末	第 112 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	24,833	24,479	24,876

<補足情報>

キャッシュ・マネジメント・マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、キャッシュ・マネジメント・マザーファンド全体（4,351,869千口）の内容です。

■公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2019年12月23日現在						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特殊債券 (除く金融債券)	1,690,000 (1,690,000)	1,695,843 (1,695,843)	38.3 (38.3)	— (—)	— (—)	— (—)	38.3 (38.3)
普通社債券	1,000,000 (1,000,000)	1,004,144 (1,004,144)	22.7 (22.7)	— (—)	— (—)	— (—)	22.7 (22.7)
合 計	2,690,000 (2,690,000)	2,699,988 (2,699,988)	61.1 (61.1)	— (—)	— (—)	— (—)	61.1 (61.1)

* () 内は、非上場債で内書き

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

B 個別銘柄開示 国内（邦貨建）公社債

銘柄	2019年12月23日現在			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
(特殊債券（除く金融債券）)	%	千円	千円	
203 政保預金保険	0.1000	100,000	100,000	2020/01/17
100 政保道路機構	1.4000	157,000	157,392	2020/02/28
10 政保地方公共団	1.3000	100,000	100,290	2020/03/13
30 政保日本政策	0.1940	390,000	390,156	2020/03/18
11 政保地方公共団	1.4000	400,000	401,761	2020/04/17
104 政保道路機構	1.4000	100,000	100,490	2020/04/30
107 政保道路機構	1.3000	348,000	349,955	2020/05/29
122 政保道路機構	0.9000	95,000	95,798	2020/11/30
小計	—	1,690,000	1,695,843	—
(普通社債券)				
104 丸紅	0.2270	100,000	100,000	2019/12/25
24 リコーリース	0.0010	100,000	99,972	2020/02/21
8 ドンキホーテHD	0.5500	100,000	100,078	2020/03/12
43 住友化学	1.5800	100,000	100,489	2020/04/23
184 オリックス	0.3370	100,000	100,080	2020/04/30
6 日本電産	0.0010	100,000	99,963	2020/05/26
495 東北電力	0.1400	100,000	100,041	2020/06/25
316 北海道電力	1.1640	100,000	100,543	2020/06/25
15 東日本旅客鉄道	2.6500	100,000	101,740	2020/08/25
3 大日本印刷	1.3580	100,000	101,235	2020/12/18
小計	—	1,000,000	1,004,144	—
合計	—	2,690,000	2,699,988	—

投資信託財産の構成

2019年12月23日現在

項目	第 112 期 末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円	%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	2,609,392	96.8
コール・ローン等、その他	24,876	0.9
投資信託財産総額	60,008	2.3
	2,694,277	100.0

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2019年7月22日)	(2019年8月21日)	(2019年9月24日)	(2019年10月21日)	(2019年11月21日)	(2019年12月23日) 現在
	第107期末	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末
(A) 資 産	2,773,299,930円	2,614,437,341円	2,677,506,092円	2,698,903,909円	2,685,905,095円	2,694,277,479円
コー ル ・ ロ ー ン 等	63,711,699	54,889,575	54,473,205	58,136,319	54,425,783	56,964,015
投資信託受益証券(評価額)	2,684,286,220	2,526,953,247	2,597,769,824	2,615,546,475	2,606,386,616	2,609,392,820
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド(評価額)	25,302,006	25,291,519	25,263,062	25,198,509	25,092,696	24,876,535
未 収 入 金	7,303,000	7,303,000	-	22,606	-	3,044,109
(B) 負 債	27,981,446	28,881,899	20,976,536	24,667,317	20,616,019	26,128,987
未 払 収 益 分 配 金	24,002,154	16,730,987	16,748,394	16,673,469	16,549,531	16,271,151
未 払 解 約 金	999	8,360,183	-	4,521,150	-	5,665,500
未 払 信 託 報 酬	3,954,368	3,744,321	4,156,658	3,380,856	3,950,753	4,052,253
そ の 他 未 払 費 用	23,925	46,408	71,484	91,842	115,735	140,083
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,745,318,484	2,585,555,442	2,656,529,556	2,674,236,592	2,665,289,076	2,668,148,492
元 本	4,800,430,848	4,780,282,204	4,785,255,462	4,763,848,323	4,728,437,666	4,648,900,305
次 期 繰 越 損 益 金	△2,055,112,364	△2,194,726,762	△2,128,725,906	△2,089,611,731	△2,063,148,590	△1,980,751,813
(D) 受 益 権 総 口 数	4,800,430,848口	4,780,282,204口	4,785,255,462口	4,763,848,323口	4,728,437,666口	4,648,900,305口
1万口当り基準価額(C/D)	5,719円	5,409円	5,551円	5,614円	5,637円	5,739円

*元本状況

期首元本額	4,781,639,124円	4,800,430,848円	4,780,282,204円	4,785,255,462円	4,763,848,323円	4,728,437,666円
期中追加設定元本額	26,063,631円	11,851,622円	10,264,744円	8,971,414円	6,920,791円	9,685,730円
期中一部解約元本額	7,271,907円	32,000,266円	5,291,486円	30,378,553円	42,331,448円	89,223,091円

*元本の欠損

	2,055,112,364円	2,194,726,762円	2,128,725,906円	2,089,611,731円	2,063,148,590円	1,980,751,813円
--	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

損益の状況

項 目	自2019年6月22日 至2019年7月22日	自2019年7月23日 至2019年8月21日	自2019年8月22日 至2019年9月24日	自2019年9月25日 至2019年10月21日	自2019年10月22日 至2019年11月21日	自2019年11月22日 至2019年12月23日
	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
(A) 配 当 等 収 益	104,628,876円	107,609,732円	111,762,700円	115,506,174円	119,178,172円	△ 1,577円
受 取 配 当 金	104,631,671	107,611,729	111,765,194	115,507,289	119,179,856	-
受 取 利 息	50	3	49	123	27	71
支 払 利 息	△ 2,845	△ 2,000	△ 2,543	△ 1,238	△ 1,711	△ 1,648
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 43,235,699	△ 235,300,113	△ 22,549,934	△ 65,839,608	△ 87,727,208	68,041,307
売 買 益 損	60,811	954,370	26,419	173,678	313,153	68,538,152
信 託 報 酬 等	△ 43,296,510	△ 236,254,483	△ 22,576,353	△ 66,013,286	△ 88,400,361	△ 496,845
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,978,293	△ 3,766,893	△ 4,181,734	△ 3,401,234	△ 3,974,646	△ 4,076,678
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	57,414,884	△ 131,457,274	85,031,032	46,265,332	27,476,318	63,963,052
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,407,264,403	△1,364,713,437	△1,511,229,855	△1,433,802,437	△1,391,749,496	△1,354,817,669
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金 (配 当 等 相 当 額)	△ 681,260,691	△ 681,825,064	△ 685,778,689	△ 685,401,157	△ 682,325,881	△ 673,626,045
(売 買 損 益 相 当 額)	(460,429,240)	(462,571,952)	(466,745,756)	(468,030,517)	(467,280,454)	(463,394,340)
(信 託 報 酬 等 相 当 額)	(△1,141,689,931)	(△1,144,397,016)	(△1,152,524,445)	(△1,153,431,674)	(△1,149,606,335)	(△1,137,020,385)
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金 (D+E+F)	△2,031,110,210	△2,177,995,775	△2,111,977,512	△2,072,938,262	△2,046,599,059	△1,964,480,662
(H) 収 益 分 配 金 (G+H)	△ 24,002,154	△ 16,730,987	△ 16,748,394	△ 16,673,469	△ 16,549,531	△ 16,271,151
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△2,055,112,364	△2,194,726,762	△2,128,725,906	△2,089,611,731	△2,063,148,590	△1,980,751,813
追 加 信 託 差 損 益 金 (配 当 等 相 当 額)	△ 681,260,691	△ 681,825,064	△ 685,778,689	△ 685,401,157	△ 682,325,881	△ 673,626,045
(配 当 等 相 当 額)	(460,429,248)	(462,571,954)	(466,745,759)	(468,030,517)	(467,280,456)	(463,394,342)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,141,689,939)	(△1,144,397,018)	(△1,152,524,448)	(△1,153,431,674)	(△1,149,606,337)	(△1,137,020,387)
分 配 準 備 積 立 金	1,644,338,151	1,720,524,069	1,809,469,148	1,893,445,464	1,975,312,936	1,921,850,337
繰 越 損 益	△3,018,189,824	△3,233,425,767	△3,252,416,365	△3,297,656,038	△3,356,135,645	△3,228,976,105

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

*当作成期中において、投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は8,662,150円です。

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

< 分配金の計算過程 >

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
(A) 配当等収益（費用控除後）	100,665,860円	103,854,295円	107,594,747円	112,117,427円	115,219,602円	9,628円
(B) 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	460,429,248	462,571,954	466,745,759	468,030,517	467,280,456	463,394,342
(D) 分配準備積立金	1,567,674,445	1,633,400,761	1,718,622,795	1,798,001,506	1,876,642,865	1,938,111,860
分配可能額（A + B + C + D）	2,128,769,553	2,199,827,010	2,292,963,301	2,378,149,450	2,459,142,923	2,401,515,830
（1万口当り分配可能額）	（ 4,434.54）	（ 4,601.88）	（ 4,791.73）	（ 4,992.08）	（ 5,200.75）	（ 5,165.77）
収益分配金	24,002,154	16,730,987	16,748,394	16,673,469	16,549,531	16,271,151
（1万口当り収益分配金）	（ 50）	（ 35）	（ 35）	（ 35）	（ 35）	（ 35）

分配金のお知らせ

決 算 期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
1万口当り分配金（税込み）	50円	35円	35円	35円	35円	35円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

参考情報

■投資対象とする投資信託証券の概要

ファンド名	PIMCO Asia High Income Bond Fund - J (CNY) (中国元クラス) PIMCO Asia High Income Bond Fund - J (INR) (インドルピークラス) PIMCO Asia High Income Bond Fund - J (IDR) (インドネシアルピアクラス) PIMCO Asia High Income Bond Fund - J (JPY, Hedged) (円クラス)
基本的性格	ケイマン籍/外国投資信託証券/円建て
決算日	毎年2月末日
運用目的	主に米ドル建てのアジア地域の債券(事業債、ソブリン債等)に投資することで、高水準のインカムゲインと中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指します。
主要投資対象	米ドル建てのアジア地域の債券を主要投資対象とします。また、外国為替予約取引等を活用します。
投資方針	<ol style="list-style-type: none"> 主に米ドル建てのアジア地域(除く日本)の債券に投資することにより、高水準のインカムゲインとキャピタルゲインの獲得を目指します。 <ul style="list-style-type: none"> ポートフォリオの平均格付けは、原則として、B-格相当以上とします。 ポートフォリオの平均デュレーションは、原則として、2年以上8年以内で調整します。 米ドル以外の通貨建ての資産への投資は、原則として取得時において、ファンドの純資産総額の20%以内とします。ただし、この場合は当該通貨売り、米ドル買いの為替取引を行うことを原則とします。 同一発行体の債券(国債、政府保証債等を除く。)への投資割合は、原則として取得時において、ファンドの純資産総額の10%以内とします。 同一国の国債、政府保証債等への投資割合は、原則として取得時において、ファンドの純資産総額の40%以内とします。 一部、アジア地域以外の債券等に投資する場合があります。この場合の投資割合は、原則として取得時において、ファンドの純資産総額の10%以内とします(キャッシュ運用目的を除く。) 実質的にアジア地域の債券へ投資する仕組債等に投資する場合があります。 各クラスにおいて、為替予約取引等により、組入れ資産の実質的な通貨である米ドルの売りと、中国元、インドルピー、インドネシアルピア、円の各通貨の買いの為替取引が行われます。 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合は、転換社債等の転換等により取得した場合に限りファンドの純資産総額の5%以内とします。 転換社債への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の25%以内とします。 デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。 ファンドの純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 流動性のない資産(ファンドが時価評価した金額とほぼ同金額で7日以内に処分できない証券)への投資は、ファンドの純資産総額の10%以内とします。
収益の分配	原則毎月行います。
申込手数料	かかりません。
信託報酬	かかりません。
その他費用	信託財産にかかる租税、組入有価証券の売買時にかかる売買委託手数料、有価証券取引にかかる手数料、先物・オプション取引等に要する費用などはファンドから負担されます。
投資顧問会社	パシフィック・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシー (PIMCO) (所在地: 米国カリフォルニア州ニューポートビーチ)

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

■投資対象とする投資信託証券の資産の状況

当ファンドの運用報告書作成時点において、入手可能な直前計算期間のPIMCO Asia High Income Bond Fundの情報を委託会社が抜粋・翻訳したものを記載しております。

損益計算書

ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド
2019年2月28日に終了した年度
(千米ドル)

収益:	
受取利息	1,726
収益合計	1,726
費用:	
支払利息	15
費用合計	15
純利益	1,711
実現(損)益:	
有価証券	(854)
取引所取引または清算機関決済取引 金融デリバティブ商品	43
店頭取引 金融デリバティブ商品	(672)
外国為替	(4)
実現(損)計	(1,487)
未実現(損)益の変動額:	
有価証券	15
取引所取引または清算機関決済取引 金融デリバティブ商品	19
店頭取引 金融デリバティブ商品	(51)
外国為替 資産及び負債	(1)
未実現(損)の変動額	(18)
純(損)計	(1,505)
運用による純資産の増加額	206

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア 3 通貨コース

純資産変動計算書

ピムコ・アジア・ハイ・インカム・ボンド・ファンド
2019年2月28日に終了した年度
(千米ドル)

純資産の増加（減少）額：	
運用：	
投資収益	1,711
実現（損）	(1,487)
未実現（損）の変動額	(18)
運用による増加額	206
受益者への分配金：	
J (CNY)	(1,264)
J (IDR)	(4,230)
J (INR)	(4,031)
J (JPY, Hedged)	(272)
USD (USD)	(1)
分配総額	(9,798)
ファンド受益証券取引	
ファンド受益証券取引による増加額	1,491
純資産の（減少）額 合計	(8,101)
純資産	
期首現在	34,239
期末現在	26,138

残高のゼロは、実際の金額が千未満であり切り捨てられている場合がある。

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

	額面 (単位:1,000)	評価額 (単位:1,000)
モンゴル 3.1%		
CORPORATE BONDS & NOTES 0.8%		
Trade & Development Bank of Mongolia LLC 9.375% due 05/19/2020 USD	200	210
SOVEREIGN ISSUES 2.3%		
Mongolia Government International Bond 5.125% due 12/05/2022	600	604
モンゴル 計		814
(取得原価 USD774)		
パキスタン 2.3%		
SOVEREIGN ISSUES 2.3%		
Pakistan Government International Bond 6.875% due 12/05/2027	200	193
8.250% due 04/15/2024	200	211
Third Pakistan International Sukuk Co. Ltd. 5.625% due 12/05/2022	200	196
パキスタン 計		600
(取得原価 USD613)		
フィリピン 1.5%		
CORPORATE BONDS & NOTES 1.5%		
Royal Capital BV 5.500% due 05/05/2021 (a)	400	401
フィリピン 計		401
(取得原価 USD402)		
シンガポール 2.6%		
CORPORATE BONDS & NOTES 2.6%		
ABJA Investment Co. Pte Ltd. 5.450% due 01/24/2028	400	366
Medco Straits Services Pte Ltd. 8.500% due 08/17/2022	300	313
シンガポール 計		679
(取得原価 USD643)		
韓国 1.6%		
CORPORATE BONDS & NOTES 1.6%		
Shinhan Financial Group Co. Ltd. 5.875% due 08/13/2023 (a)(b)		406
韓国 計		406
(取得原価 USD398)		
スリランカ 6.5%		
CORPORATE BONDS & NOTES 2.3%		
National Savings Bank 5.150% due 09/10/2019	300	300
SriLankan Airlines Ltd. 5.300% due 06/27/2019	300	299
		599
SOVEREIGN ISSUES 4.2%		
Sri Lanka Government International Bond 5.875% due 07/25/2022	200	198
6.125% due 06/03/2025	700	670
6.200% due 05/11/2027	250	232
		1,100
スリランカ 計		1,699
(取得原価 USD1,750)		

	額面 (単位:1,000)	評価額 (単位:1,000)
タイ 0.8%		
CORPORATE BONDS & NOTES 0.8%		
Thaioil Treasury Center Co. Ltd. 5.375% due 11/20/2048 USD	200	213
タイ 計		213
(取得原価 USD198)		
イギリス 4.3%		
CORPORATE BONDS & NOTES 4.3%		
Barclays PLC 6.500% due 09/15/2019 (a)(b) EUR200		232
Lloyds Banking Group PLC 7.000% due 06/27/2019 (a)(b) GBP200		268
Royal Bank of Scotland Group PLC 7.500% due 08/10/2020 (a)(b) USD 250		257
Vedanta Resources PLC 6.375% due 07/30/2022	400	379
イギリス 計		1,136
(取得原価 USD1,145)		
短期商品 5.5%		
コマーシャル・ペーパー 4.9%		
Federal Home Loan Bank (c) 2.390% due 03/27/2019	400	399
2.403% due 04/05/2019	600	599
2.408% due 03/06/2019	300	300
		1,298
定期預金 0.6%		
Australia and New Zealand Banking Group Ltd. 1.900% due 03/01/2019	21	21
Bank of Nova Scotia 1.900% due 03/01/2019	35	35
Brown Brothers Harriman & Co. 0.360% due 03/01/2019 HKD	43	5
Citibank N.A. 0.360% due 03/01/2019 GBP	1	2
1.900% due 03/01/2019 USD	8	8
Deutsche Bank AG (0.570% due 03/01/2019)EUR	3	3
0.870% due 03/01/2019 CAD	3	3
1.900% due 03/01/2019 USD	14	14
HSBC Bank PLC 0.360% due 03/01/2019 GBP	2	3
JPMorgan Chase Bank N.A. 1.900% due 03/01/2019 USD	35	35
MUFG Bank Ltd. (0.270% due 03/01/2019 ¥	1	0
Sumitomo Mitsui Banking Corp. (0.270% due 03/01/2019	1	0
1.900% due 03/01/2019 USD	19	19
		148
短期商品 計		1,446
(取得原価 USD1,446)		
有価証券 計 100.3%		USD 26,205
(取得原価 USD26,318)		
金融デリバティブ商品(d)(f) 0.2%		45
(取得原価またはプレミアム、純額 USD(132))		
その他資産及び負債、純額(0.5%)		(112)
純資産 100.0%		USD 26,138

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

有価証券に対する注記(単位:1,000*, 契約数量を除く):

- * 残高のゼロは、実際の金額が千未満であり切り捨てられている場合がある。
 (a) 永久債、記載している日付は次回の契約上の任意償還日。
 (b) 転換社債
 (c) クーボンは満期への利回りを表す

貸借取引及びその他金融取引

2019年2月28日に終了した年度における未決済の貸借取引の平均は、1,152米ドルで加重平均利率は1.221%。貸借取引の平均には期間内の買戻し取引及びリバースレボ取引が含まれる。

(d) 金融デリバティブ商品：取引所取引または清算機関決済取引

銘柄	タイプ	期日	数量	評価(損)益	証拠金		
					資産	負債	
U.S. Treasury 5-Year Note June Futures	Long	06/2019	5	USD (1)	USD	0 USD	(1)
U.S. Treasury 10-Year Note June Futures	Long	06/2019	1	(1)		1	0
U.S. Treasury 30-Year Bond June Futures	Short	06/2019	7	16		5	0
Call Option Strike @ EUR 164.000 on Euro-Bund 10-Year Bond June 2019 Futures	Short	03/2019	3	1		0	0
Put Option Strike @ EUR 161.000 on Euro-Bund 10-Year Bond June 2019 Futures	Short	03/2019	3	1		0	(2)
先物取引 計				USD 16	USD	6 USD	(3)

金融デリバティブ商品：取引所取引または清算機関決済取引の要約

以下は、2019年2月28日現在の取引所取引または清算機関決済取引の金融デリバティブ商品に係る評価額の要約である：

- (e) 2019年2月28日現在、現金69米ドルが取引所及び清算機関決済による金融デリバティブ商品に係る担保として差し入れられている。

	金融デリバティブ資産				金融デリバティブ負債			
	評価額		証拠金資産		評価額		証拠金負債	
	オプション (買い)	先物	スワップ	計	オプション (売り)	先物	スワップ	計
取引所取引または 清算機関決済取引 計	USD 0	USD 6	USD 0	USD 6	USD 0	USD (3)	USD 0	USD (3)

(f) 金融デリバティブ商品：店頭取引

外国為替予約取引:

取引先	決済月	売為替		買為替		評価(損)益	
		資産	負債	資産	負債	資産	負債
JPM	05/2019	EUR 609	USD 692	USD 0	USD (6)		
SCX	03/2019	USD 230	HKD 1,807	0	0		
SCX	06/2019	HKD 1,807	USD 231	0	0		
UAG	03/2019	1,807	232	1	0		
UAG	05/2019	GBP 205	266	0	(8)		
				USD 1	USD (14)		

J(CNY)クラスの外国為替予約取引:

取引先	決済月	売為替		買為替		評価(損)益	
		資産	負債	資産	負債	資産	負債
BPS	03/2019	CNY 8,142	USD 1,218	USD 1	USD 0		
BPS	03/2019	USD 1,217	CNY 8,142	1	0		
BPS	04/2019	1,222	8,164	0	(3)		
BRC	03/2019	CNY 1,092	USD 163	0	(1)		
BRC	03/2019	USD 163	CNY 1,092	0	0		
CBK	03/2019	CNY 10,248	USD 1,531	0	(2)		
CBK	03/2019	USD 1,509	CNY 10,248	24	0		
CBK	04/2019	1,163	7,781	0	(1)		
GLM	03/2019	CNY 182	USD 27	0	0		
GLM	03/2019	USD 27	CNY 182	0	0		

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

J (CNY) クラスの外国為替予約取引(続き):

取引先	決済月	売為替	買為替	評価(損)益		
				資産	負債	
GLM	04/2019	CNY 40	USD 6	USD 0	USD 0	0
GLM	04/2019	USD 60	CNY 401	0	0	0
HUS	03/2019	CNY 10,814	USD 1,618	0	0	0
HUS	03/2019	USD 1,590	CNY 10,814	28	0	0
HUS	04/2019	1,222	8,164	0	0	(2)
IND	03/2019	CNY 20	USD 3	0	0	0
IND	03/2019	USD 3	CNY 20	0	0	0
JPM	03/2019	CNY 1,657	USD 248	0	0	0
JPM	03/2019	USD 244	CNY 1,657	4	0	0
RBC	03/2019	CNY 109	USD 16	0	0	0
RBC	03/2019	USD 16	CNY 109	0	0	0
RBC	04/2019	CNY 20	USD 3	0	0	0
SCX	03/2019	9,045	1,355	2	0	0
SCX	03/2019	USD 1,333	CNY 9,045	20	0	0
SCX	04/2019	1,220	8,147	0	0	(3)
SOG	03/2019	CNY 81	USD 12	0	0	0
SOG	03/2019	USD 12	CNY 81	0	0	0
				USD 80	USD 0	(12)

J (IDR) クラスの外国為替予約取引:

取引先	決済月	売為替	買為替	評価(損)益		
				資産	負債	
BOA	04/2019	IDR 170,213	USD 12	USD 0	USD 0	0
BOA	04/2019	USD 91	IDR 1,290,780	0	0	0
BPS	03/2019	IDR 34,128,546	USD 2,437	11	0	0
BPS	03/2019	USD 2,427	IDR 34,128,546	0	0	(1)
BPS	04/2019	2,442	34,319,666	0	0	(22)
BRC	03/2019	IDR 156,448	USD 11	0	0	0
BRC	03/2019	USD 11	IDR 156,448	0	0	0
CBK	03/2019	IDR 34,155,358	USD 2,445	17	0	0
CBK	03/2019	USD 2,429	IDR 34,155,358	0	0	(1)
CBK	04/2019	2,452	34,367,121	0	0	(29)
GLM	03/2019	IDR 44,214,654	USD 3,144	1	0	0
GLM	03/2019	USD 3,115	IDR 44,214,654	31	0	(2)
HUS	03/2019	IDR 51,068,118	USD 3,642	11	0	0
HUS	03/2019	USD 3,578	IDR 51,068,118	52	0	0
HUS	04/2019	2,446	34,367,121	0	0	(23)
IND	03/2019	IDR 1,634,684	USD 116	0	0	0
IND	03/2019	USD 116	IDR 1,634,684	0	0	0
JPM	03/2019	IDR 50,027,052	USD 3,553	1	0	(4)
JPM	03/2019	USD 3,493	IDR 50,027,052	63	0	0
MYI	04/2019	IDR 98,230	USD 7	0	0	0
RYL	03/2019	567,639	40	0	0	0
RYL	03/2019	USD 40	IDR 567,639	0	0	0
SCX	03/2019	IDR 32,935,309	USD 2,352	11	0	0
SCX	03/2019	USD 2,342	IDR 32,935,309	0	0	(1)
SCX	04/2019	2,357	33,107,231	0	0	(23)
SOG	03/2019	IDR 155,716	USD 11	0	0	0
SOG	03/2019	USD 11	IDR 155,716	0	0	0
				USD 198	USD 0	(106)

J (INR) クラスの外国為替予約取引:

取引先	決済月	売為替	買為替	評価(損)益		
				資産	負債	
BOA	03/2019	INR 10,066	USD 141	USD 0	USD 0	0
BOA	03/2019	USD 141	INR 10,066	0	0	0
BPS	03/2019	INR 165,392	USD 2,326	1	0	0
BPS	03/2019	USD 2,324	INR 165,392	1	0	0
BPS	04/2019	2,331	166,540	8	0	0
CBK	03/2019	INR 253,939	USD 3,573	4	0	(1)
CBK	03/2019	USD 3,551	INR 253,939	19	0	0
CBK	04/2019	2,426	172,994	4	0	0
GLM	03/2019	INR 2,288	USD 32	0	0	0
GLM	03/2019	USD 32	INR 2,288	0	0	0

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

I (INR) クラスの外国為替予約取引(続き) :

取引先	決済月	売為替		買為替		評価(損)益			
						資産	負債		
HUS	03/2019	INR	174,623	USD	2,458	USD	3	USD	0
HUS	03/2019	USD	2,454	INR	174,623		1		0
HUS	04/2019		2,425		172,994		5		0
IND	03/2019	INR	21,346	USD	300		0		0
IND	03/2019	USD	300	INR	21,346		0		0
IND	04/2019	INR	854	USD	12		0		0
IND	04/2019	USD	93	INR	6,616		0		0
JPM	03/2019	INR	198,459	USD	2,789		0		(1)
JPM	03/2019	USD	2,782	INR	198,459		8		0
NGF	03/2019	INR	313	USD	4		0		0
RBC	03/2019		221,324		3,110		0		(2)
RBC	03/2019	USD	3,097	INR	221,324		15		0
RBC	04/2019	INR	498	USD	7		0		0
SCX	03/2019		172,009		2,422		4		0
SCX	03/2019	USD	2,417	INR	172,009		1		0
SCX	04/2019		2,427		173,106		4		0
						USD	78	USD	(4)

J (JPY, HEDGED) クラスの外国為替予約取引 :

取引先	決済月	売為替		買為替		評価(損)益			
						資産	負債		
BOA	03/2019	JPY	4,382	USD	40	USD	0	USD	0
BOA	03/2019	USD	13	JPY	1,461		0		0
BPS	03/2019		610		66,610		0		(11)
BRC	03/2019	JPY	68,962	USD	622		3		0
BRC	03/2019	USD	641	JPY	69,944		0		(13)
BRC	04/2019		624		68,962		0		(3)
CBK	03/2019		2		253		0		0
JPM	03/2019	JPY	67,036	USD	605		3		0
JPM	04/2019	USD	606	JPY	67,036		0		(3)
MYI	03/2019		48		5,174		0		(1)
SSB	03/2019	JPY	768	USD	7		0		0
TOR	03/2019		1,340		12		0		0
TOR	03/2019	USD	641	JPY	69,944		0		(13)
UAG	03/2019	JPY	68,757	USD	623		5		0
UAG	04/2019	USD	624	JPY	68,757		0		(5)
						USD	11	USD	(49)
外国為替予約取引 計						USD	368	USD	(185)

スワップ:

社債、国債及び米国地方債に係るクレジット・デフォルト・スワップ (プロテクション買い) ⁽¹⁾

取引先	参照組織	固定利率 (支払)	償還日	インプライド・クレジ ット・スプレッド 2019年2月28日 ⁽²⁾	想定元本 ⁽³⁾	プレミアム 支払/(受取)	評価(損)益			スワップ取引、評価		
							資産	負債		資産	負債	
BRC	Korea International Bond	(1.000%)	12/20/2023	0.302%	USD 4,200	USD (132)	USD (9)	USD (9)	USD 0	USD (141)		
スワップ 計							USD (132)	USD (9)	USD (9)	USD 0	USD (141)	

金融デリバティブ商品：店頭取引の要約

以下は、2019年2月28日現在の店頭金融デリバティブ商品及び担保差入(受入)に係る評価額の取引先別の要約である：

取引先	金融デリバティブ資産				金融デリバティブ負債				店頭デリバティブ 評価額	担保差入/ (受取)	エクスポジ チャー (純額) ⁽⁴⁾
	外国為替 予約取引	オプション (買い)	スワップ	店頭取引計	外国為替 予約取引	オプション (売り)	スワップ	店頭取引計			
BOA	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	0
BPS	23	0	0	23	(37)	0	0	(37)	(14)	0	(14)
BRC	3	0	0	3	(17)	0	(141)	(158)	(155)	0	(155)
CBK	68	0	0	68	(34)	0	0	(34)	34	0	34
GLM	32	0	0	32	(2)	0	0	(2)	30	0	30
HUS	100	0	0	100	(25)	0	0	(25)	75	0	75

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース

取引先	金融デリバティブ資産				金融デリバティブ負債				エクスポージャー		
	外国為替 予約取引	オプション (買い)	スワップ	店頭取引計	外国為替 予約取引	オプション (売り)	スワップ	店頭取引計	店頭デリバティブ 評価額	担保差入/ (受取)	ヤー (純額) ⁽⁴⁾
IND	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	0
JPM	79	0	0	79	(14)	0	0	(14)	65	0	65
MYI	0	0	0	0	(1)	0	0	(1)	(1)	0	(1)
NGF	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RBC	15	0	0	15	(2)	0	0	(2)	13	0	13
RYL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
SCX	42	0	0	42	(27)	0	0	(27)	15	0	15
SOG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
SSB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TOR	0	0	0	0	(13)	0	0	(13)	(13)	0	(13)
UAG	6	0	0	6	(13)	0	0	(13)	(7)	0	(7)
店頭取引 計	USD 368	USD 0	USD 0	USD 368	USD (185)	USD 0	USD (141)	USD (326)			

- (1) ファンドがプロテクションの買い手でスワップ取引に係る契約に基づいたクレジット・イベントが発生した場合、ファンドは、①スワップの想定元本に見合う金額をプロテクションの売り手から受け取り、かつ参照指数を構成する参照債務または原資産を引き渡すか、②参照指数を構成する参照債務または原資産のスワップの想定元本との評価差額を同等の現金または有価証券で受け取る。
- (2) 絶対的な表示であり、社債、米国の地方債及び国債に係るクレジット・デフォルト・スワップ取引の評価額を決定する期末時点のインプライド・クレジット・スプレッドは、履行リスクの現状を示す指標としての役目を果たし、クレジット・デリバティブに対するデフォルトの可能性やそのリスクを考慮するために利用される。個別の参照組織のインプライド・クレジット・スプレッドは、プロテクションの売買コストを反映し、契約の締結に必要な当初の手数料を含むことがある。クレジット・スプレッドの拡大は、参照組織の信用の健全性の低下や、契約に基づき定義されたデフォルトまたはその他のクレジットイベントの発生する可能性やそのリスクがより高まっていることを示している。
- (3) スワップ取引に係る契約に基づいたクレジット・イベントが発生した場合、ファンドがクレジット・プロテクションの売り手として支払いを要求される可能性のある最大限の金額またはクレジット・プロテクションの買い手として受け取ることができる最大限の金額。
- (4) エクスポージャー（純額）とは、デフォルトなどの出来事が生じた場合に取引先からまたは取引先に対して義務が生じる受取額または支払額の純額のことである。店頭金融デリバティブ商品に係るエクスポージャーは、法的に同一な企業に対する同一の契約に基づいた取引のみ相殺することができる。

金融デリバティブ商品の公正価値

以下は、リスク・エクスポージャーによって分類されたデリバティブ取引の公正価値の要約である。

2019年2月28日現在の貸借対照表上の金融デリバティブ商品の公正価値：

金融デリバティブ商品 - 資産	ヘッジ取引として計上されないデリバティブ取引					合計
	商品取引	債券取引	株式取引	外国為替取引	金利取引	
取引所取引または清算機関決済取引 先物	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 6	USD 6
店頭取引 外国為替予約取引	USD 0	USD 0	USD 0	USD 368	USD 0	USD 368
金融デリバティブ商品 - 負債						
取引所取引または清算機関決済取引 先物	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD (3)	USD (3)
店頭取引 外国為替予約取引	USD 0	USD 0	USD 0	USD (185)	USD 0	USD (185)
スワップ	0	(141)	0	0	0	(141)
	USD 0	USD (141)	USD 0	USD (185)	USD 0	USD (326)
	USD 0	USD (141)	USD 0	USD (185)	USD (3)	USD (329)

2019年2月28日現在の損益計算書上の金融デリバティブ商品の影響：

金融デリバティブ商品に係る実現（損）益	ヘッジ取引として計上されないデリバティブ取引					合計
	商品取引	債券取引	株式取引	外国為替取引	金利取引	
取引所取引または清算機関決済取引 先物	USD 0	USD 0	USD 0	USD 0	USD 43	USD 43

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年7月25日

(第13期：2018年7月26日～2019年7月25日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	本邦通貨建て公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式への投資は行いません。・ 外貨建資産への投資は行いません。・ デリバティブ取引（有価証券先物取引等、スワップ取引、金利先渡取引をいいます。）の利用はヘッジ目的に限定しません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		公社債 組入比率	純資産 総額
		期騰 落	中率		
第9期 (2015年7月27日)	円		%	%	百万円
	10,179		0.0	68.9	5,091
第10期 (2016年7月25日)	10,186		0.1	81.1	4,928
第11期 (2017年7月25日)	10,177		△0.1	58.8	3,841
第12期 (2018年7月25日)	10,172		△0.0	69.2	4,478
第13期 (2019年7月25日)	10,167		△0.0	72.9	3,760

*当ファンドは、安定した収益の確保を図ることを目的とした運用を行っているため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準	価額		公社債 組入比率	債 率
		騰 落	率		
(期首) 2018年7月25日	円		%		%
	10,172		—		69.2
7月末	10,172		0.0		55.0
8月末	10,171		△0.0		72.1
9月末	10,171		△0.0		71.7
10月末	10,172		0.0		72.9
11月末	10,170		△0.0		69.2
12月末	10,170		△0.0		69.8
2019年1月末	10,170		△0.0		67.5
2月末	10,169		△0.0		68.5
3月末	10,169		△0.0		64.4
4月末	10,168		△0.0		75.0
5月末	10,168		△0.0		65.9
6月末	10,167		△0.0		60.0
(期末) 2019年7月25日	10,167		△0.0		72.9

*騰落率は期首比です。

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：10,172円

期末：10,167円

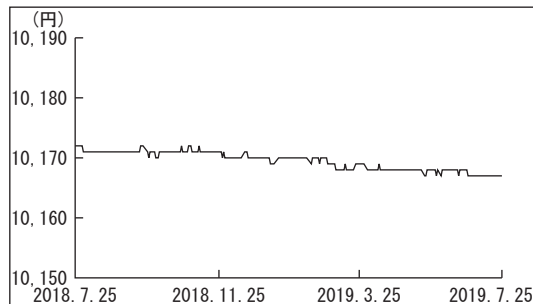
騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

(下落要因)

マイナス金利政策導入を背景とした無担保コールレートのマイナス化が下落要因となりました。

基準価額の推移



【投資環境】

国内短期金融市場では、期初-0.15%近辺でスタートした国庫短期証券3ヵ月物の利回りは、2018年9月末以降に海外投資家による短期の国債への需要の高まりを受けて-0.3%近辺まで低下しました。その後、期末にかけてマイナス幅を縮小し-0.13%近辺で期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

安全性と流動性を考慮し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の国債・政府保証債を中心とした運用を継続しました。

今後の運用方針

日本銀行は2018年7月の金融政策決定会合において、現行の金融緩和政策を粘り強く続けていくため政策金利のフォワードガイダンスを導入しました。したがって当分の間、市場利回りは低い水準での推移が見込まれます。引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。日本銀行による金融緩和政策が続くため、短期金利の上昇リスクは限定的と予想します。ファンドの平均残存年限については2~4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年7月26日～2019年7月25日		
	金額	比率	
その他費用 (その他)	0円 (0)	0.002% (0.002)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	0	0.002	
期中の平均基準価額は10,170円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■公社債

		買付額	売付額
国	内	千円 160,936	千円 — (400,000)
		3,221,655	— (3,512,000)
		1,008,280	— (800,000)

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

*（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

*社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

主要な売買銘柄

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■公社債

		当期	
買付	売付	買付	売付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
30 政保日本政策	390,717	—	—
85 政保道路機構	324,627		
2 政保地方公共団	302,403		
18 政保政策投資C	300,426		
107 政保道路機構	210,398		
82 政保道路機構	201,646		
91 政保道路機構	180,666		
100 政保道路機構	159,004		
93 政保道路機構	148,339		
7 政保原賠・廃炉	120,064		

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2018年7月26日から2019年7月25日まで)

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 4,390	百万円 390	% 8.9	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMBC日興証券株式会社です。

組入資産の明細

2019年7月25日現在

■公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当		期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
地 方 債 証 券	千円 60,000 (60,000)	千円 60,135 (60,135)	% 1.6 (1.6)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 1.6 (1.6)
特 殊 債 券 (除く金融債券)	1,772,000 (1,772,000)	1,780,139 (1,780,139)	47.3 (47.3)	— (—)	— (—)	— (—)	47.3 (47.3)
普 通 社 債 券	900,000 (900,000)	902,092 (902,092)	24.0 (24.0)	— (—)	— (—)	— (—)	24.0 (24.0)
合 計	2,732,000 (2,732,000)	2,742,367 (2,742,367)	72.9 (72.9)	— (—)	— (—)	— (—)	72.9 (72.9)

* () 内は、非上場債で内書き

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

B 個別銘柄開示 国内（邦貨建）公社債

銘柄	柄	当期			末
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
(地方債証券)					
167	神奈川県公債	1.5200	60,000	60,135	2019/09/20
	小計	—	60,000	60,135	—
(特殊債券（除く金融債券）)					
20	政保西日本道	1.4000	110,000	110,017	2019/07/29
85	政保道路機構	1.4000	320,000	320,082	2019/07/31
56	日本政策金融	0.0010	60,000	59,994	2019/09/20
91	政保道路機構	1.2000	180,000	180,623	2019/10/31
93	政保道路機構	1.4000	147,000	147,758	2019/11/29
100	政保道路機構	1.4000	157,000	158,421	2020/02/28
10	政保地方公共団	1.3000	100,000	100,905	2020/03/13
30	政保日本政策	0.1940	390,000	390,663	2020/03/18
104	政保道路機構	1.4000	100,000	101,165	2020/04/30
107	政保道路機構	1.3000	208,000	210,508	2020/05/29
	小計	—	1,772,000	1,780,139	—
(普通社債券)					
2	大日本印刷	1.7050	100,000	100,024	2019/07/30
44	名古屋鉄道	2.0500	100,000	100,044	2019/08/02
164	オリックス	1.1460	100,000	100,037	2019/08/07
110	三菱地所	0.5710	100,000	100,068	2019/09/13
295	北陸電力	1.4340	100,000	100,226	2019/09/25
69	東京急行電鉄	1.7000	100,000	100,405	2019/10/25
9	長谷工コーポ	0.4400	100,000	100,089	2019/11/05
22	ホンダファイナンス	0.5610	100,000	100,188	2019/12/20
316	北海道電力	1.1640	100,000	101,007	2020/06/25
	小計	—	900,000	902,092	—
	合計	—	2,732,000	2,742,367	—

投資信託財産の構成

2019年7月25日現在

項目	当期		末
	評価額	比率	率
	千円		%
公社債	2,742,367		61.1
コーポレートローン等、その他	1,746,355		38.9
投資信託財産総額	4,488,722		100.0

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年7月25日) 現在

項	目	当	期	末
(A) 資	産	4,488,722,927	円	
	コ	1,738,972,148	円	
	公	2,742,367,466	円	
	未	7,017,769	円	
	前	365,544	円	
(B) 負	債	728,229,259	円	
	未	702,234,840	円	
	未	25,990,132	円	
	そ	4,287	円	
(C) 純	資	3,760,493,668	円	
	元	3,698,685,821	円	
	次	61,807,847	円	
(D) 受	益	3,698,685,821	円	
	1	10,167	円	

*元本状況

期首元本額	4,402,772,876円
期中追加設定元本額	3,761,630,971円
期中一部解約元本額	4,465,718,026円

*元本の内訳

SMBCファンドラップ・G-R-E-I-T	75,860,424円
SMBCファンドラップ・ヘッジファンド	264,777,152円
SMBCファンドラップ・欧州株	98,347,064円
SMBCファンドラップ・新興国株	62,570,083円
SMBCファンドラップ・コモディティ	25,093,959円
SMBCファンドラップ・米国債	131,864,661円
SMBCファンドラップ・欧州債	67,072,799円
SMBCファンドラップ・新興国債	57,786,537円
SMBCファンドラップ・日本グロース株	165,261,504円
SMBCファンドラップ・日本中小型株	37,592,457円
SMBCファンドラップ・日本債	933,410,815円
DC日本国債プラス	611,843,859円
エマーゼィング・ボンド・ファンド・円コース (毎月分配型)	47,764,473円
エマーゼィング・ボンド・ファンド・豪ドルコース (毎月分配型)	172,999,503円
エマーゼィング・ボンド・ファンド・ニュージーランドドルコース (毎月分配型)	8,431,979円
エマーゼィング・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース (毎月分配型)	279,049,541円
エマーゼィング・ボンド・ファンド・南アフリカランドコース (毎月分配型)	6,899,968円
エマーゼィング・ボンド・ファンド・トルコリラコース (毎月分配型)	57,039,919円
エマーゼィング・ボンド・ファンド (マネー・プールファンド)	297,317,957円
大和住銀 中国株式ファンド (マネー・ポートフォリオ)	97,887,844円
エマーゼィング好配当株オープン マネー・ポートフォリオ	3,274,103円
エマーゼィング・ボンド・ファンド・中国元コース (毎月分配型)	1,580,276円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (円コース)	783,500円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (中国・インド・インドネシア通貨コース)	611,491円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (BRICS通貨コース)	750,900円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (世界6地域通貨コース)	4,149,898円
米国短期社債戦略ファンド2015-12 (為替ヘッジあり)	245,556円
米国短期社債戦略ファンド2015-12 (為替ヘッジなし)	245,556円
グローバル・ハイイールド債券ファンド (マネー・プールファンド)	38,099,748円

アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース	24,909,114円
アジア・ハイ・インカム・ファンド・円コース	1,725,154円
アジア・ハイ・インカム・ファンド (マネー・プールファンド)	1,001,730円
日本株厳選ファンド・円コース	270,889円
日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	18,658,181円
日本株厳選ファンド・豪ドルコース	679,887円
日本株厳選ファンド・アジア3通貨コース	9,783円
株式&通貨 資源ダブルフォーカス (毎月分配型)	4,007,475円
日本株225・米ドルコース	49,237円
日本株225・ブラジルリアルコース	393,895円
日本株225・豪ドルコース	147,711円
日本株225・資源3通貨コース	49,237円
グローバルCBオープン・高金利通貨コース	598,533円
グローバルCBオープン・円コース	827,757円
グローバルCBオープン (マネー・プールファンド)	2,008,646円
オーストラリア高配当株プレミアム (毎月分配型)	1,057,457円
スマート・ストラテジー・ファンド (毎月決算型)	12,541,581円
スマート・ストラテジー・ファンド (年2回決算型)	4,566,053円
ボンド・アンド・カレンシー トータルリターン・ファンド (毎月決算型)	14,309円
ボンド・アンド・カレンシー トータルリターン・ファンド (年2回決算型)	12,837円
カナダ高配当株ツインα (毎月分配型)	66,417,109円
日本株厳選ファンド・米ドルコース	196,696円
日本株厳選ファンド・メキシコペソコース	196,696円
日本株厳選ファンド・トルコリラコース	196,696円
エマーゼィング・ボンド・ファンド・カナダドルコース (毎月分配型)	406,607円
エマーゼィング・ボンド・ファンド・メキシコペソコース (毎月分配型)	2,992,324円
カナダ高配当株ファンド	984円
米国短期社債戦略ファンド2015-10 (為替ヘッジあり)	149,304円
米国短期社債戦略ファンド2015-10 (為替ヘッジなし)	215,194円
米国短期社債戦略ファンド2017-03 (為替ヘッジあり)	1,751,754円
世界リアルアセット・バランス (毎月決算型)	1,451,601円
世界リアルアセット・バランス (資産成長型)	2,567,864円

損益の状況

自2018年7月26日
至2019年7月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	32,576,263円
受 取 利 息	33,652,029
支 払 利 息	△ 1,075,766
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△34,480,579
売 買 益	157,532
売 買 損	△34,638,111
(C) そ の 他 費 用	△ 95,773
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 2,000,089
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	75,757,721
(F) 解 約 差 損 益 金	△75,738,873
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	63,789,088
(H) 計 (D + E + F + G)	61,807,847
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	61,807,847

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。(2018年9月6日付)

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。(2019年4月1日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。